

令和2年 東京都輸血状況調査 集計結果(令和2年1月～12月)

(1/6)

対象病院数	回答数	回答率
615	493	80.2%

輸血療法委員会 設置件数	設置率 (回答数に対する)
402	81.5%

輸血管理料の取得			取得率 (回答数に対する)
I	II		
209	57	152	42.4%

適正使用加算		血小板洗浄加算		貯血式自己血輸血 管理体制加算	
有	無	有	無	有	無
155	338	9(224件)	484	33	460

I 輸血用血液 製剤使用病院数	(再掲)放射線 照射血液 使用病院数	II 院内採血 実施病院数	
		日赤照射	病院照射
397	397	397	16

III 医療種別 回答病院数	IV 製剤別 購入量・廃棄量 回答病院数	V 疾病別 輸血状況回答 病院数	(再掲)悪性 新生物対別輸血 状況回答病院数	VI年代別 男女別輸血状況 回答病院数	VII 自己血輸血 実施病院数	VIII 血漿分画製剤 (「血漿分画製剤①」のみ) 使用病院数
78	365	372	267	382	159	327

※単位(U)は、200mL換算ユニット

I	区分	日 赤 製						病 院 製	
		200mL由来		400mL由来		成分由来		院 内 血	
		病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)
輸 血	人 全 血 液	0	0	0	0				
	照 射 人 全 血 液	0	0	1	10				
	小 計	0	0	1	10			0	0
	全 血 合 計 ㊸				10				0
用 血 液 球	赤 血 球 液 -LR	10	1,364	16	82,834				
	照 射 赤 血 球 液 -LR	319	17,862	379	522,444				
	洗 浄 赤 血 球 液 -LR	0	0	1	2				
	照 射 洗 浄 赤 血 球 -LR	7	52	32	1,134				
	解 凍 赤 血 球 液	0	0	0	0				
	照 射 解 凍 赤 血 球 液	0	0	0	0				
	合 成 血 液 -LR	0	0	0	0				
	照 射 合 成 血 液 -LR	2	8	3	12				
	小 計	338	19,286	431	606,426			0	0
	赤 血 球 合 計 ㊹				625,712				0
製 使 用 状 況	濃厚血小板 -LR (1単位)					0	0		
	同 (2単位)					0	0		
	同 (5単位)					0	0		
	同 (10単位)					3	19,560		
	同 (15単位)					0	0		
	同 (20単位)					0	0		
	照射濃厚血小板 -LR (1単位)					4	19		
	同 (2単位)					3	12		
	同 (5単位)					118	18,400		
	同 (10単位)					236	869,250		
	同 (15単位)					123	31,530		
	同 (20単位)					179	170,660		

I 輸血用血液製剤 使用状況 (続き)	区 分	日 赤 製						病 院 製	
		200 mL由来		400 mL由来		成 分 由 来		院 内 血	
		病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)
血	濃厚血小板 HLA-LR (10単位)					0	0		
	同 (15単位)					0	0		
	同 (20単位)					0	0		
	照射濃厚血小板 HLA-LR (10単位)					53	24,880		
	同 (15単位)					21	765		
	同 (20単位)					21	4,820		
	照射洗浄血小板 -LR (10単位)					20	14,520		
	照射洗浄血小板HLA-LR (10単位)					5	730		
	血 小 板 合 計 ㊟					786	1,155,146	0	0
血漿	新鮮凍結血漿 -LR	64	3,961	204	142,372	123	88,768		
	血 漿 合 計 ㊟						235,101	0	0
	その他 ()								
	白血球濃厚液 合 計 ㊟							3	9.6
	合 計						2,015,978.6		(U)

(再掲) 日赤から購入して使用した血液製剤のうち、GVHD予防のために院内で放射線照射した血液製剤 (単位：U)

区 分	日 赤 製		
	200 mL由来	400 mL由来	成 分 由 来
人 全 血 液 -LR	0	0	
赤 血 球 液 -LR	1,364	82,834	
洗 浄 赤 血 球 液 -LR	0	2	
解 凍 赤 血 球 液 -LR	0	0	
合 成 血 液 -LR	0	0	
血小板 (1単位～20単位の合計)			19,560
合 計	1,364	82,836	19,560

同種クリオプレシピテート作製			
新鮮凍結血漿-LR240		新鮮凍結血漿-LR480	
38本	5病院	1,326本	10病院

II 院内採血	供 血 者 受 付 数	0 人	採 血 量	0 (U)
	採 血 不 適 格 者 数	0 人	検 査 落 ち 数	0 (U)
	採 血 者 数	0 人	連 続 血 液 分 離 装 置	16 台 (12病院)
白血球濃厚液使用対象数	顆粒球輸血		1 人	
	ドナーリンパ球輸注		12 人	

【医療種別】

III 医 療 種 別	医 療 種 別	病院数	実施症例数	実施症例回数	使用量	
					病院数	単位 (U)
医 療 種 別	血漿交換療法	赤血球製剤	824 例	4,920 回	17	606.0 (U)
		血漿製剤			66	40,304.0 (U)
		アルブミン製剤			49	223,089.8 (g)
	生体肝移植	赤血球製剤			5	1,733.0 (U)
		血漿製剤			5	3,666.0 (U)
		アルブミン製剤			4	10,000.0 (g)

【製剤別購入・廃棄量】

血液製剤名	病院数	購入量(単位:U)	廃棄量(単位:U)	廃棄率	廃棄理由(件)		
全血製剤	1	10	0.0	0.0%	ア 0	イ 0	ウ 0
赤血球製剤	364	629,727.0	9,255.0	1.5%	ア 244	イ 63	ウ 59
血小板製剤	237	1,143,835.0	2,962.0	0.3%	ア 50	イ 10	ウ 31
血漿製剤	202	252,538.0	3,849.0	1.5%	ア 119	イ 65	ウ 47
合計	804	2,026,110.0	16,066.0	0.8%	ア 413	イ 138	ウ 137

廃棄理由:ア 有効期限までに使用しなかった イ 破損又は保管環境に問題が生じ、使用できなくなった ウ その他

【疾病別輸血状況】

(単位:U)

V 疾病別輸血状況		悪性新生物 (白血病を含む)	血液及び造血器	循環器系	消化器系	筋骨格系及び結合組織	腎尿路生殖器系	妊娠・分娩
		計	610,950.0	325,456.0	261,763.0	109,322.0	24,132.0	31,802.0
	赤血球	141,686.0	92,594.0	88,171.0	70,048.0	15,449.0	19,780.0	5,288.0
	血小板	436,017.0	214,495.0	113,577.0	18,368.0	3,580.0	6,115.0	1,815.0
	血漿	30,137.0	16,902.0	59,029.0	19,293.0	4,479.0	5,579.0	4,164.0
	区分不可	3,110.0	1,465.0	986.0	1,613.0	624.0	328.0	0.0

	損傷、中毒及びその他の外因	その他の疾患	不詳	合計
計	43,469.0	258,427.0	339,390.6	2,015,978.6
赤血球	26,386.0	79,405.0	-	538,807.0
血小板	8,295.0	139,594.0	-	941,856.0
血漿	7,993.0	38,939.0	-	186,515.0
区分不可	795.0	489.0	339,390.6	348,800.6

悪性新生物の内訳(再掲)

	胃	結腸及び直腸	肝及び肝内胆管	気管、気管支及び肺	乳房	子宮	悪性リンパ腫	白血病	その他	不詳
計	17,841.0	24,123.0	23,307.0	14,751.0	3,061.0	9,260.0	74,201.0	298,234.0	78,447.0	67,725.0
赤血球	11,936.0	16,086.0	8,346.0	5,810.0	1,863.0	5,818.0	10,414.0	35,774.0	31,869.0	13,770.0
血小板	3,075.0	3,755.0	7,426.0	7,545.0	1,100.0	2,105.0	61,885.0	257,199.0	41,522.0	50,405.0
血漿	1,979.0	2,915.0	7,286.0	1,106.0	64.0	1,152.0	1,902.0	5,229.0	4,954.0	3,550.0
区分不可	851.0	1,367.0	249.0	290.0	34.0	185.0	0.0	32.0	102.0	0.0

【年代別及び男女別輸血状況】

(単位：人)

VI 年代別及び男女別輸血状況		0～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30歳～39歳	40～49歳	50～59歳
	男	1,213	314	529	622	1,047	2,636	5,692
		15						
	女	1,033	239	443	851	2,425	3,250	4,286
		17						
	計	2,246	553	972	1,473	3,472	5,886	9,978
		32						
		60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不明	合計	
	男	10,201	12,568	9,814	2,284	-	57,355	
			10,420					
女	5,920	8,779	11,532	5,216	-	53,795		
		9,804						
計	16,121	21,347	21,346	7,500	-	111,150		
		20,224			-			

※表中下段の数字は、「区分不可」と回答のあった医療機関分の合計。平成29年より70歳以上を細分化。

【自己血輸血】

VII 自己血輸血状況	実 施 状 況	方 式		実施症例数 (重複有)		うち同種血の併用例		採血量 (貯血量)		使用量 (輸血量)	
				病院数	例	病院数	例	病院数	(U)	病院数	(U)
		貯血式	液状保存	147	10,218	112	(310)	154	27,402.9	154	22,364.4
凍結保存	6		318	4	(8)	6	647.9	6	575.0		
回収式		42	5,895	35	(2,772)			40	16,010.4		
希釈式		13	303	11	(57)	12	688.5	13	769.5		
合計(実数)		208	16,734	162	(3,147)	172	28,739.3	213	39,719.3		
診療科別輸血状況	整形外科	脳神経外科	呼吸器外科	消化器外科	心臓血管外科	産科・婦人科					
	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)					
	13,024.38	1,348.5	8.5	499.4	17,178.57	4,867.3					
		泌尿器科	歯科口腔外科	その他	不詳	合計					
	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)						
	1,178.0	627.5	958.65	28.5	39,719.3						
自己クリオプレシピレート作製	用手法		157 本		6 病院						
	調製装置法		830 本		3 病院						

【血漿分画製剤①】

	区分	規格	使用		(再掲) 国内献血由来					
			病院数	(本)	病院数	(本)				
VIII 血漿 分画 製剤 使用 状況	ゲ	筋注用免疫グロブリン	1.5% 3mL	0	0	0	0			
			1.5% 10mL	0	0	0	0			
	ロ ブ	静注用免疫グロブリン	500mg	30	4,028	30	4,028			
			1g	4	125	4	125			
			2.5g	154	37,998	154	37,761			
			5g	125	71,415	125	70,778			
			10g	34	8,389	32	7,849			
			20g	21	3,050	20	2,962			
	リ ン	皮下注用免疫グロブリン	1g / 5mL	9	928	-	-			
			2g / 10mL	14	1,599	-	-			
			4g / 20mL	29	9,861	-	-			
	製 剤	特殊免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	200単位	61	221	27	117		
				1000単位	27	1,416	-	-		
		抗破傷風人免疫グロブリン	250単位	46	778	-	-			
			1500単位	12	53	-	-			
		乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	75	712	-	-			
		ヒスタミン加人免疫グロブリン	12mg / 5mL	2	48	2	48			
	分 画 製 剤	蛋白質	人血清アルブミン	5% 100mL	2	366	2	366		
				5% 250mL	132	74,139	87	47,939		
				20% 20mL	22	3,202	22	3,202		
20% 50mL				120	57,139	113	50,941			
25% 20mL				6	1,890	6	1,890			
25% 50mL				174	89,358	147	59,645			
加熱人血漿蛋白		100mL	3	364	3	364				
		250mL	40	3,706	40	3,706				
製 剤 使 用 状 況	血 液 凝 固 因 子 製 剤	第VII因子(遺伝子組換)	エプタコグアルファ	1mg	7	361				
				2mg	11	226				
				5mg	12	452				
				8mg	1	9				
			乾燥濃縮人血液凝固第X因子加活性化第VII因子	1.5mg	5	1,004				
	製 剤 使 用 状 況	液 凝 固 因 子 製 剤	第VIII因子	血漿由来	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子(コンファクトF)	250単位	1	4		
					500単位	8	78			
					1000単位	16	1,238			
					250単位	1	11			
					500単位	4	395			
					1000単位	10	878			
					2000単位	5	2,304			
					250単位	2	111			
			因子製剤	遺伝子組換	オクトコグアルファ	500単位	13	1,654		
					ルリオクトコグアルファ	1000単位	18	3,866		
					ツロクトコグアルファ	1500単位	6	1,284		
					オクトコグヘータ	2000単位	23	8,911		
					3000単位	7	3,398			
					エフラクトコグアルファ	250単位	2	31		
					500単位	3	148			
750単位					2	276				
ルリオクトコグアルファヘコル	1000単位	11	1,087							
ロノクトコグアルファ	1500単位	4	701							
ダモクトコグアルファヘコル	2000単位	13	7,303							
2500単位	0	0								
ツロクトコグアルファヘコル	3000単位	14	7,568							
4000単位	2	1,285								
製 剤	第VIII因子機能代替(遺伝子組換)	エミズマブ	30mg	4	159					
			60mg	10	695					
			90mg	12	1,631					
			105mg	9	1,383					
			150mg	10	978					
ヒト・フォンカ [®] イレパ [®] ラント [®] 因子(遺伝子組換)	ホ [®] ニコグ [®] アルファ	1300単位	1	13						

【血漿分画製剤① 続き】

製剤使用状況	区分	規格	使用		(再掲) 国内献血由来			
			病院数	(本)	病院数	(本)		
Ⅷ 血漿分画製剤 凝固因子製剤	血液凝固因子	血漿由来	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子	400単位	0	0		
			乾燥人血液凝固第Ⅸ因子	500単位	0	0		
			乾燥人血液凝固第Ⅸ因子	1000単位	4	197		
			乾燥人血液凝固第Ⅸ因子	2000単位	8	870		
		乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	200単位	1	170			
		乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	500単位	41	480			
		乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	1000単位	30	302			
		遺伝子組換	ノコグアルファ	500単位	2	43		
			ノコグアルファ	1000単位	3	174		
			ノコグガンマ	2000単位	5	521		
	ノコグガンマ		3000単位	3	535			
	エフトレノコグアルファ		250単位	0	0			
	エフトレノコグアルファ		500単位	0	0			
	アルプトレノコグアルファ	1000単位	6	306				
	アルプトレノコグアルファ	2000単位	9	2,385				
	ノコグヘパータヘコグ	3000単位	4	1,051				
	ノコグヘパータヘコグ	3500単位	2	242				
	ノコグヘパータヘコグ	4000単位	5	315				
	第ⅩⅢ因子 (血漿由来)	4mL中240倍以上	76	13,272				
	〃 (遺伝子組換)	カリテカコグ	2500単位	1	12			
凝固因子製剤	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位	25	3,014				
	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	1500単位	91	6,733				
	アンチトロンビンガンマ	600単位	21	3,079				
	アンチトロンビンガンマ	1800単位	16	763				
人ハプトグロビン	フィブリノゲン	1g	28	944				
	フィブリノゲン	2000単位	64	2,999				
その他	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体、乾燥濃縮人活性化プロテインC、乾燥濃縮ヒトC1-インアクチベーター		10	1,549				
合計				460,416.0		291,922.0		

【血漿分画製剤②】

製剤使用状況	区分	製品名	規格	使用		
				病院数	(本) または(枚)	
血漿分画製剤	トロンビン (人由来)	トロンビン	5000単位	10	695	
		トロンビン	10000単位	14	1,183	
	組織接着剤	フィブリノゲン加第ⅩⅢ因子	ベリプラスト	0.5mL	9	567
			ベリプラスト	1mL	35	824
			ベリプラスト	3mL	85	4,855
			ベリプラスト	5mL	47	3,001
			ボルヒール	0.5mL	13	765
			ボルヒール	1mL	36	1,383
			ボルヒール	2mL	7	162
			ボルヒール	3mL	90	7,445
			ボルヒール	5mL	57	5,680
			剤	フィブリノゲン配合剤	タコシール	3.0×2.5cm
	タコシール	4.8×4.8cm			54	1,615
タコシール	9.5×4.8cm	106			6,599	

輸血状況調査結果の推移 (平成26年～令和2年)

調査項目	年							令和2年	前年を100とする指数
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31(令和元)年			
調査対象病院数 ※1 (病院)	623	629	633	630	628	618	615	99.5	
回答数 (病院)	549	542	549	536	529	477	493	103.4	
輸血用血液製剤使用病院数 (病院)	443	439	436	428	407	376	397	105.6	
放射線照射血液使用病院数 (病院)	443	439	436	428	407	376	397	105.6	
白血球除去フィルター使用病院数 (病院)									
自己血輸血実施病院数 (病院)	184	184	179	176	180	155	159	102.6	
血漿分画製剤使用病院数 (病院)	396	386	377	378	363	325	327	100.6	
院内採血実施病院数 (病院)	5	3	0	0	0	0	0	-	
院内採血	供血者受付数 (人)	0	36	0	0	0	0	-	
	採血不適格者数 (人)	0	0	0	0	0	0	-	
	採血者数 (人)	6	36	0	0	0	0	-	
	採血量 ※2 (U)	12	63	0	0	0	0	-	
	検査落ち数 (U)	0	0	0	0	0	0	-	
	連続血液分離装置 (台)	23	26	17	20	19	17	16	94.1
院内血使用状況	全血 (U)	0	0	0	0	0	0	-	
	赤血球 (U)	0	0	0	0	0	0	-	
	白血球濃厚液 (U)	0	162	7	23	0	15.2	9.6	63.2
	濃厚血小板 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	血漿 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	その他 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-

※1 調査対象医療機関は「都内の20床以上の医療機関」。

※2 単位 (U) は、200mL換算ユニット。

血液製剤及び血漿分画製剤の使用状況

単位：血液製剤 (U)、血漿分画製剤 (g)

製剤名	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31(令和元)年	令和2年
赤血球	740,373.3	739,022.3	713,025.4	707,918.7	689,415.9	658,311.0	665,441.3
血小板	1,170,306.0	1,184,316.0	1,205,985.0	1,203,838.0	1,168,166.0	1,102,868.0	1,155,146.0
血漿	302,133.8	300,285.0	285,342.0	262,849.0	265,992.0	243,115.0	235,101.0
アルブミン	3,190,524.1	3,134,593.7	2,929,994.2	2,952,443.9	2,821,925.1	2,779,899.3	2,681,558.1
静注用免疫グロブリン	504,786.0	523,321.5	523,691.5	585,475.0	618,112.5	580,546.0	599,099.0

※1 「赤血球」は、全血及び自己血の使用量を加算。

※2 「血漿」の単位：200mL由来1バッグ=1単位、400mL由来1バッグ=2単位、成分由来1バッグ(450mL)=3.75単位(～平成26年)、(480mL)=4単位(平成27年～)。

※3 「アルブミン」は、加熱人血漿蛋白を含む。

※4 「静注用免疫グロブリン」の規格は「500mg・1g・2.5g・5g・10g」(平成25年～平成29年)、「500mg・1g・2.5g・5g・10g・20g」(平成30年～)。

※5 「その他」については、使用内容等について不明のため加算しない。

年代別及び男女別輸血状況

(単位：人)

区分	0～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不明	計	
平成28年	男	1,573	336	616	1,156	1,602	4,252	7,189	15,045			0	68,081	
		14												
	女	1,241	204	617	1,152	2,769	4,289	4,707	8,802				0	60,481
		9												
	計	2,814	540	1,233	2,308	4,371	8,541	11,896	23,847				0	128,562
	※2 (2.6%)		(1.0%)	(1.8%)	(3.4%)	(6.6%)	(9.3%)	(18.5%)		(56.8%)		(0.0%)	(100%)	
平成29年	男	1,522	308	523	793	1,250	3,269	5,977	12,840	9,248	7,536	1,521	-	61,242
		26												
	女	1,189	234	427	905	2,527	3,759	4,215	7,363	6,966	8,999	3,453	-	56,167
		17												
	計	2,711	542	950	1,698	3,777	7,028	10,192	20,203	16,214	16,535	4,974	6	117,415
	※2 (2.8%)		(0.8%)	(1.4%)	(3.2%)	(6.0%)	(8.7%)	(17.2%)		(59.8%)		(0.0%)	(100%)	
平成30年	男	1,280	370	526	670	1,171	3,076	6,267	11,498	11,291	9,001	1,836	0	59,969
		12												
	女	1,207	283	487	902	2,630	3,784	4,317	7,153	8,066	11,018	4,219	0	56,952
		15												
	計	2,487	653	1,013	1,572	3,801	6,860	10,584	18,651	19,357	20,019	6,055	0	116,921
	※2 (2.7%)		(0.9%)	(1.3%)	(3.3%)	(5.9%)	(9.1%)	(16.0%)		(61.0%)		(0.0%)	(100%)	
平成31(令和元)年	男	1,007	229	367	674	951	2,465	5,094	9,774	12,087	9,816	2,126	-	53,264
		0												
	女	841	148	400	828	2,227	3,373	3,917	5,642	8,587	10,747	4,847	-	49,931
		1												
	計	1,848	377	767	1,502	3,178	5,838	9,011	15,416	20,674	20,563	6,973	-	103,195
	※2 (2.2%)		(0.7%)	(1.5%)	(3.1%)	(5.7%)	(8.7%)	(14.9%)		(63.2%)		(0.0%)	(100%)	
令和2年	男	1,213	314	529	622	1,047	2,636	5,692	10,201	12,568	9,814	2,284	-	57,355
		15												
	女	1,033	239	443	851	2,425	3,250	4,286	5,920	8,779	11,532	5,216	-	53,795
		17												
	計	2,246	553	972	1,473	3,472	5,886	9,978	16,121	21,347	21,346	7,500	-	111,150
	※2 (2.5%)		(0.9%)	(1.3%)	(3.1%)	(5.3%)	(9.0%)	(14.5%)		(63.4%)		(0.0%)	(100%)	
前年を100とする指数	男	124.8	144.1	92.3	110.1	106.9	111.7	104.4		107.3		-	107.7	
	女	130.2	110.8	102.8	108.9	96.4	109.4	104.9		108.5		-	107.7	
	計	127.2	126.7	98.1	109.3	100.8	110.7	104.6		107.9		-	107.7	

※1 表中の下段数字は、「区分不可」と回答のあった医療機関分の合計。平成29年より70歳以上を細分。

※2 () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

疾病別輸血状況

(単位：U)

区分	悪性新生物	血液及び造血器	循環器系	消化器系	筋骨格系及び結合組織	腎尿路生殖器系	妊娠分娩	損傷、中毒及びその他の外因	その他の疾患	不詳	計
平成28年	650,012.0 (30.3%)	358,796.0 (16.7%)	247,921.0 (11.6%)	127,982.0 (6.0%)	22,485.0 (1.0%)	34,869.0 (1.6%)	12,901.0 (0.6%)	51,603.0 (2.4%)	232,034.0 (10.8%)	408,349.0 (19.0%)	2,146,952.0 (100%)
平成29年	660,865.0 (31.2%)	340,472.0 (16.1%)	272,138.0 (12.8%)	121,342.0 (5.7%)	19,912.0 (0.9%)	30,701.0 (1.5%)	9,889.0 (0.5%)	47,076.0 (2.2%)	244,193.0 (11.5%)	374,026.0 (17.6%)	2,120,614.0 (100%)
平成30年	630,412.0 (30.4%)	308,707.0 (14.9%)	236,675.0 (11.4%)	113,353.0 (5.5%)	23,486.0 (1.1%)	29,292.0 (1.4%)	10,273.0 (0.5%)	46,860.0 (2.3%)	227,853.0 (11.0%)	444,975.0 (21.5%)	2,071,886.0 (100%)
平成31(令和元)年	580,635.0 (29.7%)	315,072.0 (16.1%)	244,773.0 (12.5%)	104,133.0 (5.3%)	25,382.0 (1.3%)	30,610.0 (1.6%)	11,070.0 (0.6%)	44,386.0 (2.3%)	239,873.0 (12.3%)	359,220.2 (18.4%)	1,955,154.2 (100%)
令和2年	610,950.0 (30.3%)	325,456.0 (16.1%)	261,763.0 (13.0%)	109,322.0 (5.4%)	24,132.0 (1.2%)	31,802.0 (1.6%)	11,267.0 (0.6%)	43,469.0 (2.2%)	258,427.0 (12.8%)	339,390.6 (16.8%)	2,015,978.6 (100%)

※ () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

自己血輸血実施状況

輸血量 (単位：U)

区分	貯血式液状保存		貯血式凍結保存		回収式		希釈式		合計	
	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量
平成28年	14,304 (66.4%)	37,920.9 (66.1%)	451 (2.1%)	361.0 (0.6%)	6,361 (29.5%)	18,131.5 (31.6%)	437 (2.0%)	994.0 (1.7%)	21,553 (100%)	57,407.4 (100%)
平成29年	13,641 (64.7%)	34,306.2 (63.5%)	310 (1.5%)	636.0 (1.2%)	6,711 (31.8%)	17,894.5 (33.1%)	431 (2.0%)	1,178.0 (2.2%)	21,093 (100%)	54,014.7 (100%)
平成30年	12,288 (63.9%)	31,232.7 (60.4%)	260 (1.4%)	493.0 (1.0%)	6,315 (32.8%)	18,563.1 (35.9%)	375 (1.9%)	1,399.1 (2.7%)	19,238 (100%)	51,687.9 (100%)
平成31(令和元)年	10,348 (59.6%)	26,613.2 (54.1%)	192 (1.1%)	363.0 (0.7%)	6,330 (36.5%)	17,086.1 (34.8%)	494 (2.8%)	5,092.7 (10.4%)	17,364 (100%)	49,155.0 (100%)
令和2年	10,218 (61.1%)	22,364.4 (56.3%)	318 (1.9%)	575.0 (1.4%)	5,895 (35.2%)	16,010.4 (40.3%)	303 (1.8%)	769.5 (1.9%)	16,734 (100%)	39,719.3 (100%)
前年を100とする指数	98.7	84.0	165.6	158.4	93.1	93.7	61.3	15.1	96.4	80.8

※ () は各年における構成比。

自己血輸血量

(単位：U)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31(令和元)年	令和2年
輸血総量	67,750.2	63,958.1	64,675.4	66,115.3	63,111.3	57,407.4	54,014.7	51,687.9	49,155.0	39,719.3

診療科別自己血輸血実施状況

(単位：U)

区分	整形外科	脳神経外科	呼吸器外科	消化器外科	心臓血管外科	産科・婦人科	泌尿器科	歯科口腔外科	その他	不詳	計
平成28年	24,342.7 (42.4%)	1,889.5 (3.3%)	32.5 (0.1%)	701.8 (1.2%)	16,749.3 (29.2%)	7,316.6 (12.7%)	3,218.5 (5.6%)	783.0 (1.4%)	1,438.5 (2.5%)	935.0 (1.6%)	57,407.4 (100%)
平成29年	20,651.5 (38.2%)	1,951.0 (3.6%)	26.0 (0.0%)	467.9 (0.9%)	18,114.8 (33.5%)	6,762.4 (12.5%)	2,324.5 (4.3%)	805.0 (1.5%)	1,057.2 (2.0%)	1,854.4 (3.4%)	54,014.7 (100%)
平成30年	19,238.2 (37.2%)	1,695.0 (3.3%)	6.5 (0.0%)	361.6 (0.7%)	16,924.5 (32.7%)	6,858.3 (13.3%)	1,844.0 (3.6%)	1,247.0 (2.4%)	1,910.8 (3.7%)	1,602.0 (3.1%)	51,687.9 (100%)
平成31(令和元)年	16,624.2 (33.8%)	1,558.6 (3.2%)	4.0 (0.0%)	1,064.6 (2.2%)	19,778.4 (40.2%)	5,799.7 (11.8%)	1,606.2 (3.3%)	1,244.5 (2.5%)	1,244.8 (2.5%)	230.0 (0.5%)	49,155.0 (100%)
令和2年	13,024.38 (32.8%)	1,348.5 (3.4%)	8.5 (0.0%)	499.4 (1.3%)	17,178.57 (43.2%)	4,867.3 (12.3%)	1,178.0 (3.0%)	627.5 (1.6%)	958.65 (2.4%)	28.5 (0.1%)	39,719.3 (100%)

※ () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。